

平成26年度 決算状況

町の家計簿

26年度 歳入 38億9213万円

25年度 歳入 37億6797万円

使用料及び手数料等 2億7640万円(7.2%)
保育料や町施設使用料、証明手数料など

諸収入 1億2552万円(3.2%)
貸付金の元利収入など

繰入金 7681万円(2.0%)
基金の取り崩しや特別会計からの収入

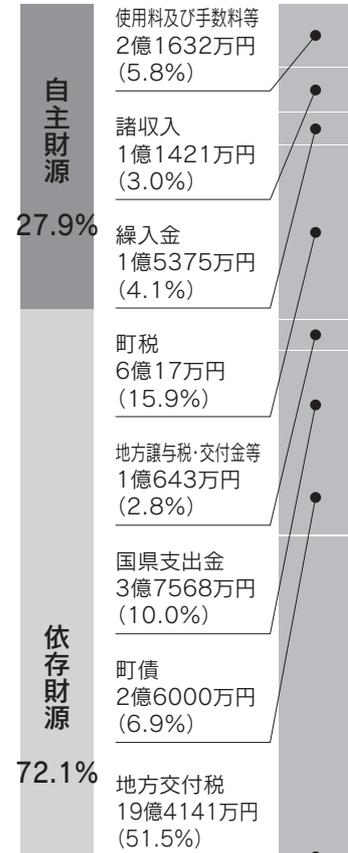
町税 6億411万円(15.5%)
みなさんから納めていただいた町民税や固定資産税など

地方譲与税・交付金等 1億865万円(2.7%)
税源移譲及び重量税・軽油税などを財源として地方に譲与されたお金

国県支出金 4億6424万円(11.9%)
特定の目的のために国や県から交付されたお金

町債 2億3550万円(6.1%)
町の借金のこと。大規模な事業を行うため、国などから借り入れたお金

地方交付税 20億90万円(51.4%)
町が標準的な仕事をする際に、不足する財源を町の財政状況に応じて国から交付されたお金



町税の内訳

税目	決算額
固定資産税	3億8336万円
町民税	1億8783万円
市町村たばこ税	1836万円
その他	1456万円
軽自動車税	1072万円
入湯税	384万円
合計	6億411万円

特別会計決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	5億4815万円	5億1909万円
簡易水道事業特別会計	1億9491万円	1億8768万円
町営妻籠宿有料駐車場特別会計	4181万円	4004万円
下水道事業特別会計	7436万円	7367万円
農業集落排水事業特別会計	7242万円	7168万円
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	8820万円	8632万円
後期高齢者医療特別会計	7548万円	7349万円
合計	10億9533万円	10億5197万円

特別会計は7会計で、歳入の合計が10億9533万円、歳出の合計が10億5197万円でした。

主な事業は、浄化槽市町村整備推進事業特別会計で木曾川右岸地区及び三留野地区の浄化槽設置事業を引き続き実施しています。

特別会計

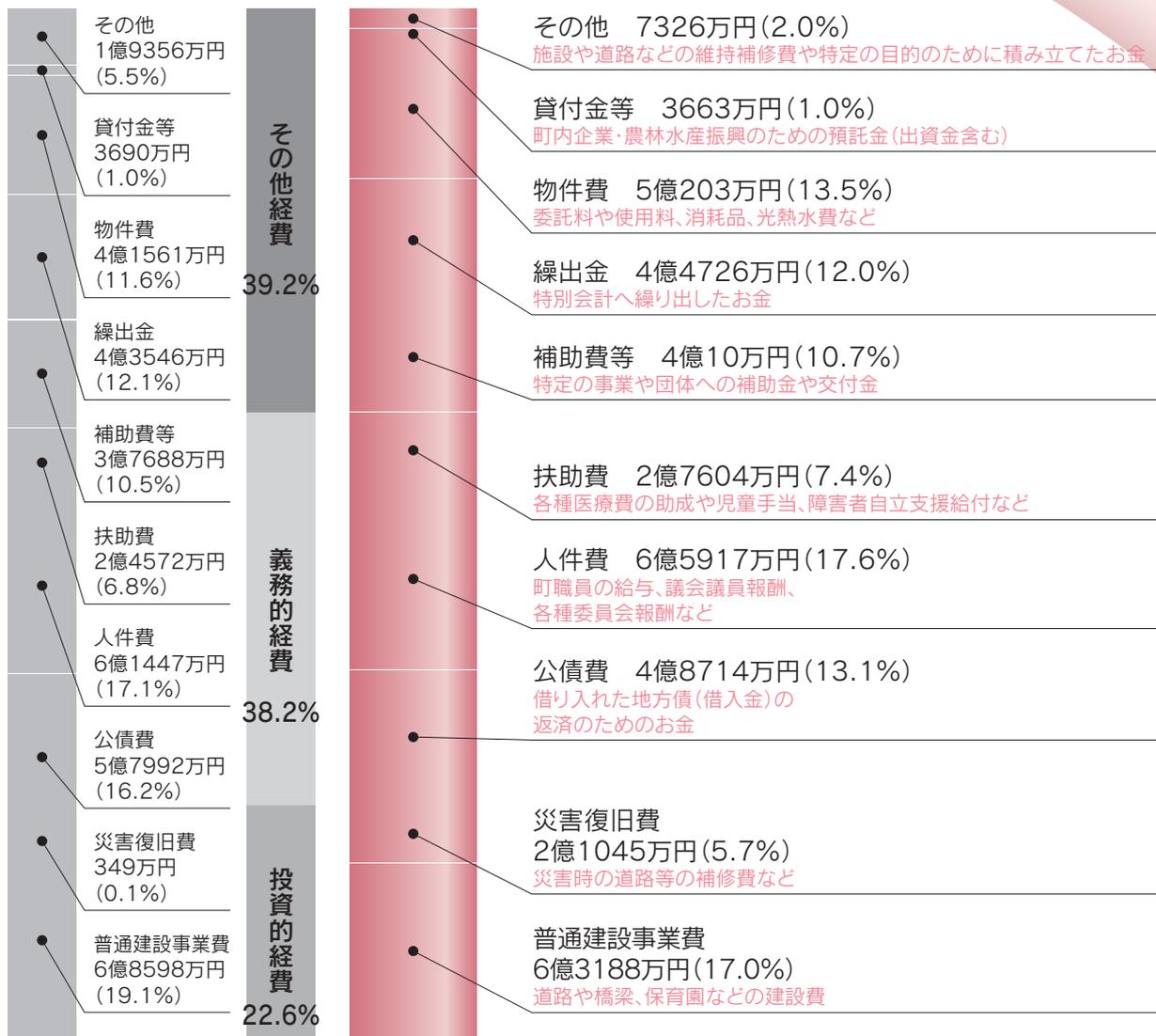
事業、林道恋路峠線改良事業、田立保育園舎耐震改修事業などを行いました。

平成26年度の南木曾町一般会計（平成25年度繰越分を含む）・特別会計の決算が、9月の定例議会において認定されました。一般会計の決算総額は、歳入38億9,213万円（前年度比3.3%増）、歳出37億2,396万円（3.8%増）で差引き1億6,817万円となりました。

差引額から繰越事業に係る財源を除いた実質収支は8,043万円となり、このうち4,100万円を決算積立金として財政調整基金へ積み立てました。この結果、3,943万円が平成27年度への純繰越金となります。

25年度 歳出 35億8799万円

26年度 歳出 37億2396万円



主な事業

平成26年度は、過疎対策事業で南木曾岳トイレ整備

歳入 歳入については、災害廃棄物処理対策経費などにより物件費が8642万円の増、プレミアム付商品券販売事業補助金などにより補助費等が2322万円の増、子育て基金への積み立ての減などによりその他の支出が1億2030万円の減となりました。また、借入の抑制により公債費は9278万円の減、7.9南木曾町豪雨災害により災害復旧費が2億696万円の増となりました。

歳入

一般会計の歳入の内、もっとも大きな比率を占める地方

交付税は、災害復旧分の特別交付税の増などにより5949万円の増となりました。町税は、たばこ税の増収などにより394万円の増となりました。国県支出金は、災害復旧分の補助金の増などにより8856万円の増となりました。地方債では、地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債は、財政見直しにより昨年度と同様に発行を抑えました。

一般会計